



広

報

2012
2月号

No.570

あ

い

づ

ば

ん

げ



若宮幼稚園 だんごさし

【今月の内容】

奇祭 初市大俵引き	2
3か月連続特集「人の駅・川の駅・道の駅」	4
UD～子どもたちの取り組み～	6
プラスチック・ペットボトルの分別にご協力を	8
その使い方間違っていないか!?	9
町史編さんだより	10
食育だより	11

図書だより	12
まちの話題	13
お知らせ information	14
私たちの学校(若宮幼稚園 だんごさし)	22
ばんげ保育所 もちつき会、戸籍の窓口	23
健康づくり・すこやか	24
裏表紙(日系ブラジル人小学生が金上小で文化交流)	

奇祭 ばんげ初市大俵引き



東方紅組が勝利！
今年はずの値段が上がる

大俵引き行事の起り方は、今から約4百年前といわれている。大俵引きの勇ましさは到底言葉では言い表せないほど盛んを極め、若松のお城の偉いお侍の方々が大勢見物にくるれるなど、見物人は人垣を作って声援したという。



新春恒例の奇祭「初市・大俵引き」が1月14日、町役場前で行われ、会場には、たくさんの方が駆けつけました。

大俵引きは、「上町（東方）が勝つとその年の米の値段が上がる（商売繁盛）」、「下町（西方）が勝つと豊作になる（暮らしが豊かになる）」と言われていました。

また、引き子は一年間無病息災になると言われ、今年も町内外から約百三十名の引き子が集まりました。俵引きの前哨戦、スポ少の東西対抗俵引きでは、小学生たちが寒さで顔を真っ赤に染めながらも、大人に負けない熱気で引き合いました。

そして迎えた祭りのメイン「大俵引き」。

大歓声が会場を包む中、大きな掛け声と共に勇壮かつ豪快な引き合いが展開されました。今年も、上町（東方）の勝利となりました。

福豆俵まき

今年は366個の福豆俵がまかれ、拾うと1年間福が授かるといわれている



施設		概要
人の駅	河川防災ステーション	水防センターや土砂置き場、水防用植樹地、重機作業スペース、ヘリポートなどを整備する。
川の駅	河川敷広場	阿賀川の河川敷に、親水護岸や自由広場、消防訓練広場を整備する。
道の駅	地域振興施設 駐車場・トイレ	国道49号における休憩や情報発信、地域連携機能を有する地域振興施設を整備する。

■道の駅の設置状況

※H24.1 現在

道の駅は、現在、全国に977箇所あり、福島県には、23箇所の道の駅があります。



1	つつしゆ	13	尾瀬街道みしま宿
2	川俣	14	たまかわ
3	たじま	15	羽鳥湖高原
4	安達	16	南相馬
5	喜多の郷	17	しもごう
6	裏磐梯	18	ひらた
7	ならは	19	よつくら港
8	そうま	20	ばんだい
9	はなわ	21	ふるどの
10	会津柳津	22	番屋
11	ふくしま東和	23	季の里天栄
12	にしあいづ		

■特徴ある「人の駅・川の駅・道の駅」に

「人の駅・川の駅・道の駅」の周辺には、国道49号沿線の道の駅をはじめ、複数の道の駅があります。これらの施設と競合するのではなく、連携することで、会津地方全体の観光振興、交流人口拡大を図っていきます。

また、他の道の駅とは違う会津坂下町・湯川村独自の特徴があり、そして、町民の皆さんに愛され、地元の活性化につながる「人の駅・川の駅・道の駅」を目指して、整備を進めていきます。

「人の駅・川の駅・道の駅」拠点整備事業についてのお問い合わせ・ご意見については、下記の問い合わせ先（政策財務部 政策企画班）までご連絡をお願いします。

次号以降も会津坂下町、湯川村の「人の駅・川の駅・道の駅」について、お知らせします。

- ・道の駅のイメージについて
- ・これまでの検討経過
- ・今後の整備スケジュール
- ・今後の取組み（農産物・特産品開発等について）

【問い合わせ先 政策企画班 TEL 84-1504】

「人の駅・川の駅・道の駅」拠点整備事業

「人の駅・川の駅・道の駅」拠点整備事業について、3回にわたってお知らせします。

■はじめに

会津坂下町では、湯川村と共同で、阿賀川と国道49号が交差する宮古橋周辺（湯川村佐野目地内）に、人が集い賑わう拠点として「人の駅・川の駅・道の駅」を整備していきたいと考え、国、県の協力のもと、平成26年開業を目標に進めています。



■「人の駅・川の駅・道の駅」の概要

○人の駅（河川防災ステーション）

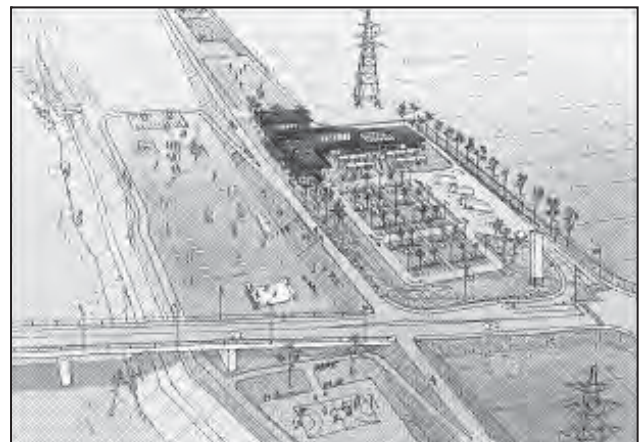
人の駅は、水防活動の拠点基地や水防資器材の備蓄場所、災害時の避難場所として活用するための施設です。通常は、総合学習やイベントに利用できます。

○川の駅（河川敷広場）

川の駅は、自然環境豊かな阿賀川の河川敷に、親水護岸や自由広場、消防訓練広場、駐車場を整備するものです。川を通じて「人と人」の交流と、「人と自然」のふれあいを深めるための拠点となります。

○道の駅（地域振興施設、駐車場・トイレ）

道の駅は、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の人々のための「情報発信機能」、道の駅を核として地域の活性化を図る「地域連携機能」を備えた地域振興のための施設です。



【道の駅イメージ図】



【道の駅建設予定地】

デザイン」町の皆さんの取り組みを紹介していきます～

「ユニバーサルデザイン」とは？

子どもも大人もお年寄りも、男性も女性も、身体の不自由な方もそうでない方も、すべての方々が安全に安心して快適に生活できるよう考えて設計(デザイン)することです。

いわば、「思いやり」を社会全体で系統的に実現していこうということ。困っている人に声をかけたり、人が困らないようにしておいたり、そういった周りの人を思いやる気持ちを持つこと「心をユニバーサルデザインすること」がユニバーサルデザインの根本であり、何よりも大切なことです。



みんなで広めよう！ユニバーサルデザイン

町や各種団体では、すべての人にやさしい社会づくりを目指し、様々な機会を通じてユニバーサルデザインについての理解を広める取り組みをしています。

みなさんもぜひ参加・体験してみても？ 広報誌等を通じて随時ご案内して参ります。



健康と産業と文化の祭典にユニバーサルデザイングッズを展示



おもりの付いた服や視界を制限するメガネを付けて、お年寄りの疑似体験。身体が上手く動かない！これは大変だ！

講習会を通じ、ユニバーサルデザインを紹介（写真は車椅子でも楽しめる新スポーツ）



これは便利！子どもたちでも簡単にフタが開けられる！



町民体育館では様々な方々に楽しんでいただけるスポーツ用具を貸し出しています。

（問い合わせ先：町民体育館 TEL 83-2234）



フライング
ディスク



ターゲット
プレイシート



風船
バレー

ユニバーサルデザイン特集 ～知っているようで知らない「ユニバーサル

身の回りのユニバーサルデザインを発見！ ～子どもたちの取り組み～

小学校では、国語科「点字について学ぶ」「みんなで生きる町」の時間や総合学習の時間に、身の回りの公共施設が誰でも使いやすいものになっているかを観察・体験して、自分の気づきや意見をまとめ、みんなに発表する活動をしています。



公共施設にはどんなユニバーサルデザインがあるかな？
実際に施設を探検して調べます。



調べた内容をみんなでまとめます。
みんなに優しい工夫を発見したよ！
なるほどと気づくことも多いです。

写真を使って
発見した事を
わかりやすく
まとめました。



グループごとに発表し、ユニバーサルデザインへの理解を深めます。
上手に発表できました！

(写真は昨年度の坂下小学校と金上小学校の取り組みです)



自分とは異なる立場に身を置いて実際に体験して初めて気づくことって、きっと多いですね。皆さんも、身の回りにあるユニバーサルデザインを探してみませんか？
なるほど～と思うこと、多いと思いますよ！